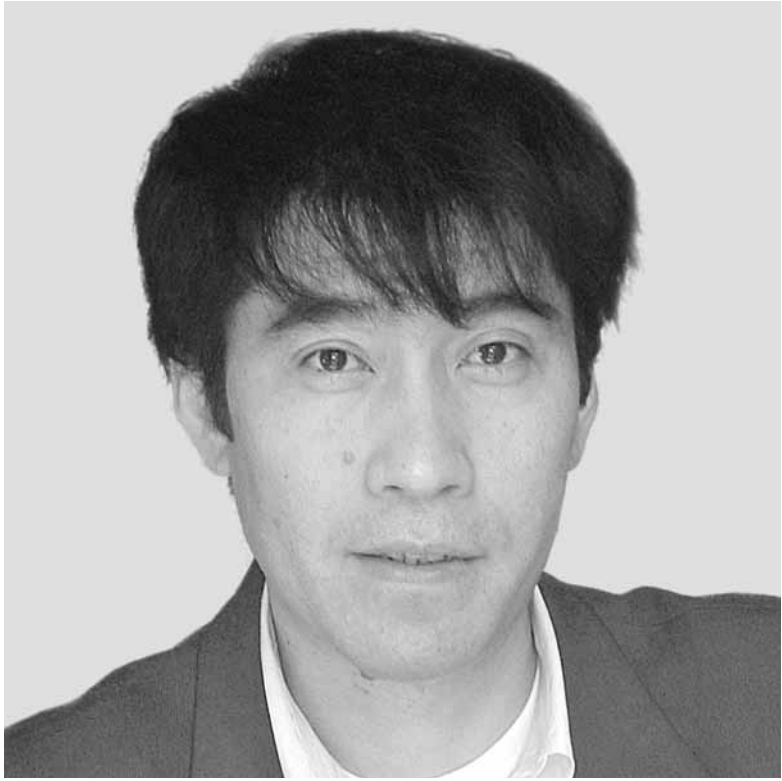


第4回 和歌山県福祉事業団 福祉セミナー

障がい者の「思い」「願い」を形に!



山本讓司

ノンフィクション作家

●ノンフィクション作家。ノンフィクション作家(著書:「累犯障害者」「獄窓記」など)として活躍する。かたわら、自らの受刑体験を通じて、行刑施設内における高齢者・障がい者の方の処遇実態と受刑後の支援のありべき施策について、福祉的視点から問題提起をし、全国各地での講演活動を積極的に行っている。また、PFI刑務所・播磨社会復帰促進センター「島根あさひ社会復帰促進センター」において、障がいのある受刑者の処遇や社会復帰支援に取り組んでいる。さらには、更生保護法人を設立したり、受刑者の就労支援NPOの理事長なども務める。

シンポジウム 第1部

罪を犯した障がい者の地域生活支援

シンポジウム 第2部

働く!



小林繁市

社会福祉法人北海道社会福祉事業団 太陽の園総合施設長

●社会福祉法人北海道社会福祉事業団・太陽の園総合施設長。69年開設時の知的障害者総合支援施設「北海道立太陽の園」に児童指導員として奉職。その後施設施設希望ヶ丘学園長、更生施設第一青葉学園長、伊達市地域生活支援センター所長等を務める。障がいのある人達が普通に暮らせる町づくりや地域福祉のあり方を全国に先駆けて実践し、94年第一回「N・Eバンクミケルセン記念賞」を受賞。現在、日本知的障害者福祉協会地域支援部長、グループホーム「ケアホーム」等分科会座長を務める。主な著書は「施設を出て町に暮らす」(共著・ぶどう社)等。

対談

弱者に優しい共生社会 本当の意味でのノーマライゼーション 地域力を高める



田島良昭

南高愛隣会理事長

●南高愛隣会理事長。コロナー普通の暮らしを支えるネットワーク作りを進め、法律・制度の考案や改正に積極的に関わる。96年から宮城県福祉事業団を預かり、02年に「施設解体宣言」を発し、障害者自立支援法の体制をつくる。05年4月から05年11月までは新・宮城県社会福祉協議会の常勤副会長を務める。現在は、全国にまだたくさんいる触れ障がい者の更生保護充実に向け、厚生労働科学研究の主任研究者に就任し、闘志を燃やす毎日を送っている。

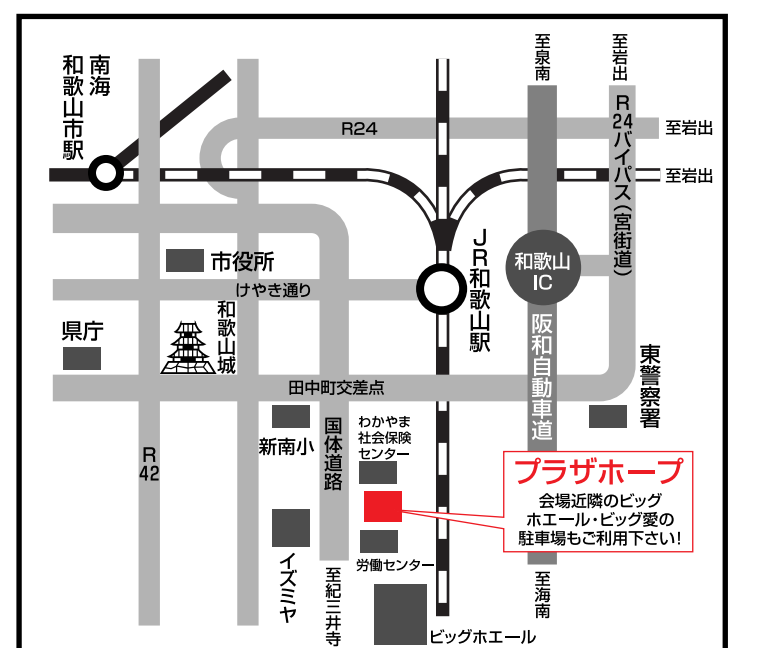
シンポジスト

- 津田兼司 ((株)サンライズ取締役専務)
- 大平志生 (和歌山県商工観光労働部 商工労働政策局 労働政策課副課長)
- 深瀬幸子 (NPO法人はまゆう作業所施設長)
- 川端英樹 (和歌山保護観察所長)
- 杉谷 修 (和歌山県福祉事業団 由良あかつき園長)

平成21年 **11月1日(日)** 受付9:00~9:45 9:45~16:15 和歌山県勤労福祉会館 **プラザホープ(4階ホール)** 和歌山県和歌山市北出島1丁目5番47号 TEL.(073)425-3335

●定員 300人 [定員になり次第締め切らせていただきます] ●参加費 1,000円

●申し込み先 和歌山県福祉事業団 本部 Tel.0739-47-6640 Fax.0739-47-6645 和歌山県西牟婁郡上富田町岩田2456-1 Tel・Faxにて受け付けいたします。



和歌山県福祉事業団ホームページ

<http://www.wfj.or.jp>



【協賛】和歌山県福祉事業団職員労働組合

【後援】和歌山県・和歌山県知的障害者施設協会・和歌山市・和歌山県社会福祉協議会・和歌山市社会福祉協議会・(株)ニュース和歌山・(株)テレビ和歌山・わかやま新報・毎日新聞和歌山支局・朝日新聞和歌山総局・読売新聞社・産経新聞社・日本自閉症協会和歌山支部・和歌山県市長会・和歌山県町村会・株式会社オークワ(順不同)